

1 従事実績表の作成

日々の記録として、従事実績表を作る。

- ・ 活動した内容を簡単に記述する。箇条書きでよい。黒のペン書きをする。
- ・ 専門員、または、期間専門員に確認してもらい、サインまたは印をもらう。
- ・ 実績の証明となるので、丁寧に作成する。

○ 新型コロナウイルス感染症対策のため、活動ができなかった月は、以下のように記述し、専門員の確認を受ける。

				(NO.)	
学生ボランティア従事実績表			トワイ番号	(OO小)トワイライト	
学生番号 123456	氏名 ○ ○ ○ ○	◆ ◆ 大 学		△ △ 学部 2 年	
住 所 〒(123- 0001) 名古屋市 南区 ○○○○町1-1			(自宅電話) ○○○-○○○○		
			(携帯電話) ○○○-○○○○-○○○○		
従事内容	従 事 日 時		活 動 内 容		確 認
1 地域協力員 学生ボランティア 事業ボランティア その他の活動	令和 3年 10月 14日(金)	14 : 00 ~ 16 : 00	・ 学習タイムの補助 ・ 遊びの時間に子どもたちと一緒に外遊び ・ 子ども同士のもめごとの解決		□□□
2 地域協力員 学生ボランティア 事業ボランティア その他の活動	令和 3年 11月 18日(金)	14 : 30 ~ 16 : 00	・ 学習タイムの補助。算数の補助をした。 ・ 運動場でおにごっこをした。 ・ 英語の講座		◆◆
3 地域協力員 学生ボランティア 事業ボランティア その他の活動	令和 3年 5月	日() : ~ :	・ コロナ対策のため活動できず。		○○○
<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;"> 従事した本人が記入する </div>					
<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;"> コロナ対策のため活動できなかった月を記入する場合は、年・月・「コロナ対策のため活動できず」と記入して、専門員の確認を受ける。 </div>					
専門員、または期間専門員のサイン、または印をもらう					
<<従事実績表の記入例>>					

2 申請の流れ

- (1) 「実績証明書」を入手する。(名古屋市公立学校教員採用選考試験出願書類にある)
- (2) トワイライトの専門員に「特例申請の希望」を伝え「学生ボランティア従事実績表」の原本を受け取る。12か月分、合計12回以上従事しているか、専門員の確認漏れはないか確かめること。(令和4年度は、12か月、12回以上の従事が必要。)
 ※ 「12か月、12回」の数え方については、1か月に2回以上従事しても、1回とカウントする。12か月以上の実績が必要となる。
 ※ 他の特例を併用する場合は12回以内もある。
- (3) 「実績証明書(期間の記入は鉛筆書き)」、「学生ボランティア従事実績表の原本」、120円切手を貼ったA4版の返信用封筒、印鑑の4点を持って協会を訪ねる。
- (4) 協会は書類を預かり、点検決裁後、実績証明書を作成し、学生に郵送する。
(返送までに数日かかるので、できる限り早く手続きに来るよう注意する。)